

1982 年

和漢診療部

Department of Japanese Oriental Medicine

助教授	寺澤捷年	Katsutoshi Terasawa
助手	今田屋章	Akira Imadaya
助手	土佐寛順	Hiroyori Tosa

◆ 著 書

- 1) ☆寺澤捷年：和漢薬治療と疼痛。日本医師会医学講座，138-141，金原出版，1982.
- 2) 寺澤捷年：東洋医学の考え方。死の臨床。池見酉次郎他編，39-51，誠信書房，1982.

◆ 原 著

- 1) ☆寺澤捷年，今田屋章，土佐寛順，田中三千雄，藤倉信一郎，中野義澄：結腸ポリポーシスを伴った緊張性筋ジストロフィーの1例。千葉医学雑誌，58: 231-235, 1982.
- 2) ☆寺澤捷年，今田屋章，土佐寛順，伊藤 隆，堀越 勇，鳥居塚和生，本間精一：中枢および末梢神経疾患に伴う四肢寒冷症候に対する和漢薬治療。Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 15: 69-76, 1982.
- 3) ☆今田屋章，寺澤捷年，土佐寛順，伊藤 隆，桜川信男，高橋 薫：慢性関節リウマチの和漢薬治療。Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 15: 207-215, 1982.
- 4) ☆寺澤捷年，奥田忠行，村田みね子，高橋 薫，桜川信男，土佐寛順，今田屋章：二恒温室を用いた指尖容積脈波負荷試験法。臨床病理，30: 195-198, 1982.
- 5) ☆土佐寛順，寺澤捷年，今田屋章，三瀨忠道，松本みゆ紀：胃内停水の研究（第1報）。日本東洋医学雑誌，33: 1-6, 1982.
- 6) ☆熊谷 朗，笠貫順二，寺澤捷年，土佐寛順，山本昌弘，今田屋章，矢野三郎，荻田善一：生薬製剤“大峰胃腸丸”の臨床効果の研究。薬理と治療，10: 5379-5386, 1982.
- 7) 桜川信男，高橋 薫，小林 収，堀越 勇，上野雅晴，内山祐子，寺澤捷年，山本美智子：和漢駆瘀血剤の血液学的検討。Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 15: 51-57, 1982.

◆ 総 説

- 1) ☆寺澤捷年，今田屋章，土佐寛順：これからの医学における「傷寒論」。医・薬学の方法論をもとめて。中医臨床（臨時増刊号，日中傷寒論シンポジウム記念論集），3: 369-378, 1982.
- 2) ☆寺澤捷年，今田屋章：慢性関節リウマチの和漢薬治療。医学と薬学，8: 422-429, 1982.
- 3) ☆伊藤達雄，寺澤捷年：診断から薬剤選択へ。関節炎，腱鞘炎。総合臨床，31: 2618-2624, 1982.
- 4) ☆大谷克己，田中宏一，徳永 勲，杉田昭栄，寺澤捷年：コンピュータ断層に必要な

1982 年

人脳連続標本の作製と保存. 医学のあゆみ, 123: 1079-1081, 1982.

◆ 学会報告

- 1) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 伊藤 隆: PSS の間質性肺炎. 第 6 回北陸呼吸器疾患懇話会, 1982, 1, 富山.
- 2) 寺澤捷年, 上野雅晴, 堀越 勇, 清水岑夫, 林 利光, 森田直賢: 駆瘀血剤に関する生物学的・化学的研究 (第一報). 日本薬学会 102 年会, 1982, 4, 大阪.
- 3) 鳥居塚和生, 本間精一, 安藤智子, 桜川信男, 寺澤捷年, 上野雅晴, 堀越 勇: 漢方エキス製剤の比較 (煎剤と各社漢方製剤のクロマトパターンの比較). 日本薬学会 102 年会, 1982, 4, 大阪.
- 4) 小橋恭一, 中田孝紀, 竹部幸子, 寺澤捷年: ヒト腸内菌フローラの個人差と糞便培地による再現性. 日本薬学会 102 年会, 1982, 4, 大阪.
- 5) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀨忠道, 伊藤 隆, 松本みゆ紀: 駆瘀血剤の血液学的研究. 全血粘度への影響について. 第 16 回和漢薬シンポジウム, 1982, 8, 東京.
- 6) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀨忠道, 松本みゆ紀, 難波恒雄, 服部征雄, 御影雅幸, 布目慎勇: 当帰の品質に関する臨床的ならびに薬学的研究. 第 16 回和漢薬シンポジウム, 1982, 8, 東京.
- 7) 土佐寛順, 寺澤捷年, 今田屋章, 三瀨忠道, 松本みゆ紀: 消化管診断学の証への応用 (第二報). 第 16 回和漢薬シンポジウム, 1982, 8, 東京.
- 8) 伊藤 隆, 寺澤捷年, 土佐寛順, 今田屋章, 三瀨忠道, 松本みゆ紀, 鳥居塚和生, 本間精一, 堀越 勇: 気管支喘息の和漢薬治療. 第 16 回和漢薬シンポジウム, 1982, 9, 金沢.
- 9) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 三瀨忠道, 伊藤 隆, 嶋田 豊, 松田治己, 後藤成章: CT が有用であった MCTD に伴う肺線維症の一例. 第 36 回北陸医学会総会・第 116 回日本内科学会北陸地方会, 1982, 9, 富山.
- 10) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀨忠道, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 田中三千雄: 内臓回転異常を伴った Charcot-Marie-Tooth 病の一例. 第 36 回北陸医学会総会・第 116 回日本内科学会北陸地方会, 1982, 9, 富山.
- 11) 小田切喜美子, 本江 卓, 山田 均, 伊藤達雄, 寺澤捷年: 診断に苦慮した Cranio-spinal meningioma の一例. 第 85 回北陸整形外科集団会, 1982, 9, 金沢.
- 12) 寺澤捷年: 傷寒論・金匱要略の今日的評価と今後の課題. 中華全国中医学会・仲景学説討論会, 1982, 10, 中国・南陽.
- 13) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 高橋 薫, 桜川信男, 堀越 勇: 和漢薬治療における瘀血の概念に関する血液学的検討 (第二報). 第 24 回日本臨床血液学会総会, 1982, 10, 島根.
- 14) 松田治己, 伊藤 隆, 三瀨忠道, 土佐寛順, 今田屋章, 寺澤捷年: 自家製桂枝茯苓丸

1982 年

の臨床的検討. 第 8 回日本東洋医学会北陸支部会, 1982, 10, 富山.

15) 嶋田 豊, 伊藤 隆, 三瀦忠道, 土佐寛順, 今田屋章, 寺澤捷年: 炙甘草湯治験. 第 8 回日本東洋医学会北陸支部会, 1982, 10, 富山.

16) 土佐寛順, 今田屋章, 寺澤捷年: 腹診法の客観化への試み. 第 21 回日本針灸皮電学会学術大会, 1982, 10, 山中.

17) 今田屋章, 土佐寛順, 三瀦忠道, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 気管支喘息の和漢薬治療. 日本内科学会第 129 回東海 117 回北陸合同地方会, 1982, 11, 金沢.

18) 土佐寛順, 寺澤捷年: 過敏性大腸症とその周辺疾患の東洋医学的治療. 第 24 回日本消化器病学会, 1982, 11, 山形.

19) 寺澤捷年: 瘀血症の診断基準と臨床. 科学技術庁シンポジウム, 1982, 12, 東京.

◆ その他

1) ☆寺澤捷年: 最近の東洋医学. その現状と評価. 病院, 41: 518-519, 1982.

2) 清水岑夫, 寺澤捷年, 上野雅晴, 林 利光: 座談会 “瘀血をめぐる”. 薬日新聞, 1789-1792 号, 1982.

3) 寺澤捷年, 辻 陽雄: 骨・関節疾患のチェックポイント Q&A/Charcot-Marie-Tooth disease. 332-333, 日本メルク萬有, 1982.

4) 寺澤捷年: 現代医療の中の漢方. 富山市商工労働部薬業課, 1982.

5) 寺澤捷年: 和漢薬シンポジウムと和漢薬研究の一例. 最近の動向, 日本医事新報, 3059: 141, 1982.

6) 大沢仲昭, 大塚恭男, 寺澤捷年: 漢方医療の正しい理解と発展をめざして. 週間医学界新聞, 1526: 1-8, 1982.